注意すべき点

●活動計算書: 発生主義会計により、1年間の正味財産の増減を表します。 (タイトルだけの付け替えは認められません)

●財務諸表の注記 : 義務と任意選択の使い分けをしなければいけません。

A:該当する場合には記載する**義務がある、**7つの項目

B:記載するかどうかは法人の任意選択、3つの項目

・事業別の内訳又は事業別損益の状況

・施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

・活動の原価の算定にあたって必要なボランティア による役務の提供の内訳





NPO法人会計基準は、所轄庁を通して一般市民に情報公開する際の会計報告書類作成のための基準です。基準を適用するかどうかは強制ではありませんが、「NPO法人会計基準に準拠した書類を作成する」と決めた場合には、「NPO法人会計基準が定めたルール」を守る必要があります。したがって該当するチェック項目のひとつでも「OK」にならなければ、ルールを守れていないことになりますので注意してください。



みんなで使おう!NPO法人会計基準

秦



【発行】

NPO法人会計基準協議会

代表団体:認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル245 Tel:03-6458-6276 e-mail: inquiry@npokaikeikijun.jp

Website http://www.npokaikeikijun.jp



NPO法人会計基準に準拠した 財務諸表作成のために重要な つのチェックポイン

NPO法人の外部報告としての会計報告の目的は、一般市民に対して情報開示を行うことで、社会的な信頼とより多くの共感者を得ることです。法人として信頼を得るためには、会計基準に準拠した「正しい財務諸表」を公開することが大切です。

作成した財務諸表が「社会の信頼に応え得る正確な財務諸表である」と胸を張って言えるためにも、このチェックポイントは最低限クリアしましょう。



チェックは、必ず第3者の 立会いで行いましょう。

財務諸表

lok!

[活動計算書] [貸借対照表] 「財務諸表の注記」の3種類 を作成しましたか?

貸借対照表の関係

財務諸表全体で注意すべき 6 つのチェックポイント

OK!

575,000

活動計算書の「次期繰越正 味財産額| と貸借対照表の 「正味財産合計」の額が一致 していますか?

注記の関係

活動計算書に受取助成金等も しくは使途指定寄付金の記載 がある場合には、注記の「使 途等が制約された寄付等の内 訳」を記載しましたか?

I 資産の部

1. 流動資産

2. 固定資産

資産合計

Ⅱ 負債の部

1. 流動負債

負債合計

Ⅲ正味財産の部

正味財産合計

現金預金

流動資産合計

有形固定資産

固定資産合計

短期借入金

流動負債合計

前期繰越正味財産

負債及び正味財産合計

高頼アト

め性しを よをて

当期正味財産増減額

ポ

什器備品

貸借対照表

法人名:0000000

××年×月×日現在

220.000

205,000

200,000

有形固定資産計 205,000

220,000

205.000

200,000

90.000

135.000

貸借対照表と 4 注記の関係

貸借対照表に固定資産の記載 がある場合には、注記の「固 定資産の増減内訳」を記載し ましたか?

OK!	該当無
	ш

(単位:円)

(4)

425,000

200.000

225,000

425,000

(16)

3. 固

貸借対照表と 5

貸借対照表に長期借入金か短 期借入金の記載がある場合に は、注記の「借入金の増減内訳」 を記載しましたか?

注記の関係

OK!	該当無
П	П

活動計算書・ 貸借対照表と 注記の関係

役員と法人との間に、報酬・給与 賞与以外の金銭のやり取り(業 務委託・借入・寄付等) がある 場合には、注記の「役員及びそ の近親者との取引の注記」を記 載しましたか? OK! 該当無

備考

注意すべきポイント

- (7) 形式 「法人名」「会計期間」「単位」を記載していますか?
- (8) 経常収益の部
- 5つの項目「受取会費」「受取寄付金」「受取助成金等」 「事業収益」「その他収益」に区分していますか? (該当項目がなければ記載不要)
- (9) 経常費用の部
- 2つの項目「事業費」「管理費」に区分し、さらに、それ ぞれを「人件費」と「その他経費」に区分していますか?
- (10) 当期正味財産増減額
- 当期正味財産増減額は「収益」から「費用」を引いた額に なっていますか?
- (11) 次期繰越正味財産額
- 次期繰越正味財産額は「当期正味財産増減額」と「前期繰 越正味財産額」の合計額と一致していますか?

定款に「その他の事業」を記載している場合

OK! |該当無

「特定非営利活動に係る事業」と「その他の事業」 を区分して、併記していますか?

活動計算書

法人名:0000000 XX 在 X 且 X 日から X X 在 X 目 X 日 () () ()

^ + ^ + ^ + ^ + ^ + ^ + ^ + ^ + ^ + ^ +								
科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	승 計					
I 経常収益								
1. 受取会費	80,000		80,000					
2. 受取寄付金	100,000		100,000					
3. 受取助成金等	350,000		350,000					
4. 事業収益	15,000	70,000	85,000					
5. その他収益	30,000		30,000					
経常収益計	575,000	70,000	645,000					

OK!

活動計算書 法人名:0000000

××年×月×日から××年×月×日まで (単位: 円)

科目	金	貝	
I 経常収益			
1. 受取会費	80,000		
2. 受取寄付金	100,000		(3)
3. 受取助成金等	350,000		
4. 事業収益	15,000		

50,000

50,000

350,000

4. 事業収益 30,000 5. その他収益 経常収益計

Ⅱ 経常費用 1. 事業費

(1) 人件費

給料 人件費計 (2) その他経費

消耗品費 250,000 通信費 30,000 20.000 保険料

その他経費計 300.000 事業費計 2. 管理費 (1) 人件費

給料 人件費計 (2) その他経費 会議費

30,000 事務所家賃 60,000 90,000 その他経費計 90,000 管理費計

440,000 経常費用計 当期正味財産増減額 135,000 前期繰越正味財産額 90,000 次期繰越正味財産額 225,000

0

0

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針 *******

2. 使途等が制約された寄付等の内訳

******** 期首残高 当期増加額 当期減少額 期末残高

定資産	の増減内	R				
科目	期首取得 価額	取得	 减少	期末取得価額	減価償却 累計額	期末帳価額

4. 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高

5. 役員及びその近親者との取引の内容

	科目	財務諸表に 計上された金額	内役員及び 近親者との取引	
5)			

貸借対照表作成時に注意すべきポイント

	書類	チェックポイント	OK!
13	形式	「法人名」「事業年度末日」「単位」を記載していますか?	
14	形式	「資産の部」「負債の部」「正味財産の部」の3つに区分していますか?	
15	資産合計	資産合計は、「負債及び正味財産合計」と一致していますか?	
16	正味財産合計	正味財産合計は、「前期繰越正味財産」と「当期正味財産増減額」 の合計と一致していますか?	

注記作成時に注意すべきポイント

	書類	チェックポイント	OK!
17)	重要な会計方針	「財務諸表の作成は、NPO法人会計基準 (2010年7月20日 2011年11月20日 一部改正 NPO法人会計基準協議会) によっています。」と記載して いますか?	